



Raritan LED KVM Console

クイック セットアップ ガイド

RaritanのLED KVM Consoleをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品は、現在の市場で最も有名なLEDバックライトLCDコンソールのひとつです。RaritanのLED KVM Consoleソリューションは、データセンター、サーバールーム、またはその他スペース確保が重要な環境において、設置されたラックからサーバまたはKVMを直接管理する統合1Uデバイスです。

Raritanは2種類のLED KVM Consoleモデルをご提供しています:T1700-LEDおよびT1900-LED。モニターの寸法と対応解像度を除き、同じ機能を持ちます。

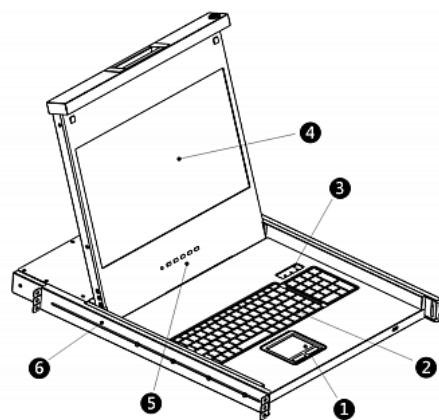
本クイック セットアップ ガイドでは、LED KVM Consoleの取り付けおよび設定方法について解説します。本製品のご利用方法に関する詳細については、Raritanウェブサイトのサポートページから [サポートページ](#) 『<http://www.raritan.com/support/>表示』 ユーザーガイドにアクセスしてください。

梱包内容

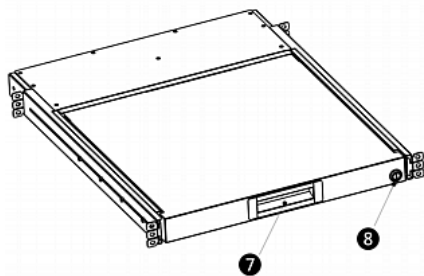
LED KVM Console には以下の標準部品が付属されています。すべての部品が良い状態で含まれているかご確認ください。欠品または欠陥品が見つかった場合は、速やかにRaritanまたは最寄りの販売業者までお問い合わせください。

- LED KVM Console
- ラックマウント ブラケット
 - * 調節可能なマウントの奥行き 520~902 mm
- KVM コンボケーブル(VGA、USB、PS/2)
- DVI ケーブル
- クイック セットアップ ガイド
- 保証書
- 電源コード
- ドロア キー (コンソールのロック解除用)

構造図



1. タッチパッド
2. キーボード
3. Num Lock、Caps Lock、Scroll Lock キーのステータス インジケータ
4. 液晶画面
5. OSD ボタンとインジケータランプ
6. 調整可能な取り付けブラケット



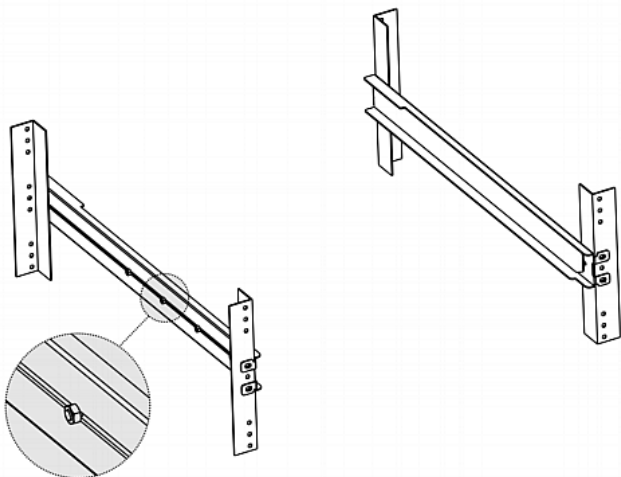
- 7. 人間工学に基づいた凹型ハンドル
- 8. ロック

設置前

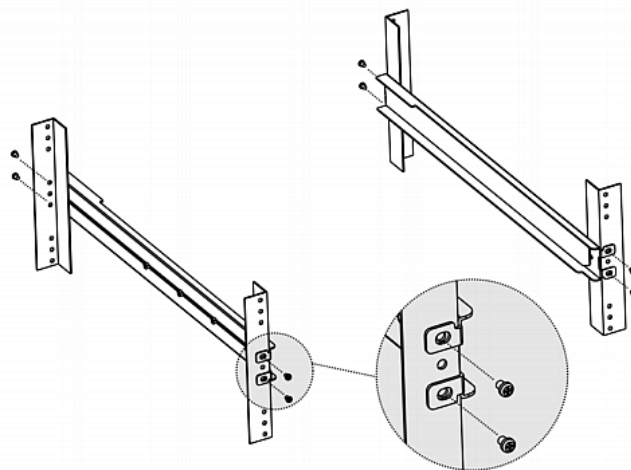
- 必ず本製品は適切な環境に設置してください。
- 本製品は安定した水平な面に設置して固定するか、適切なキャビネットにマウントしてください。
- 風通しが良く、直射日光の当たらない場所で、過度なほこり、汚れ、熱、水、湿気、および振動がない場所に設置してください。
- 本製品を関連設備に接続する際に便利な場所であるかも考慮してください。

設置

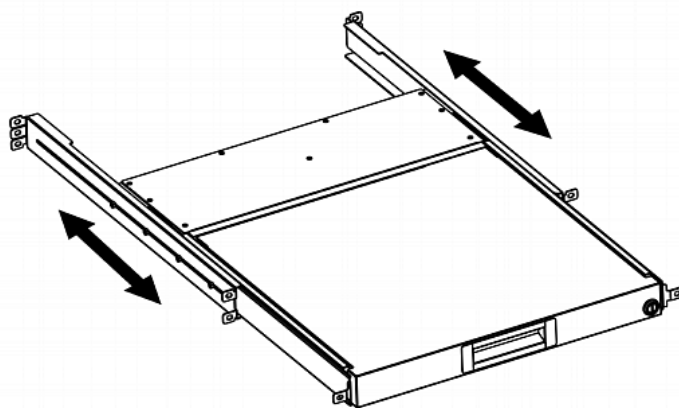
1. ブラケットの留め金具を少しゆるめ、ラックの奥行に合わせてブラケットの長さを調整してから、留め金具を締めます。



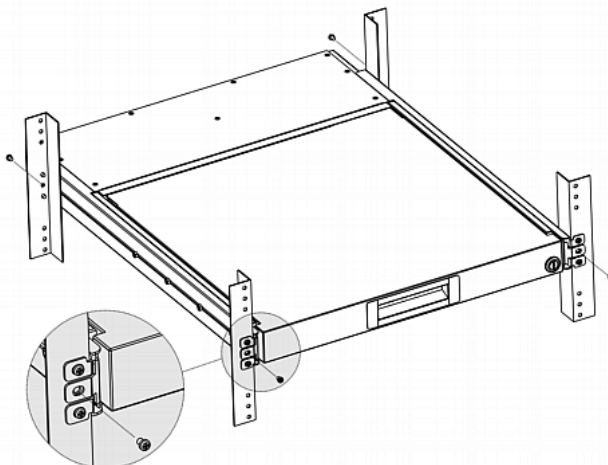
2. 手持ちのねじまたはケージ ナットでブラケットをラックレールにしっかり固定します。



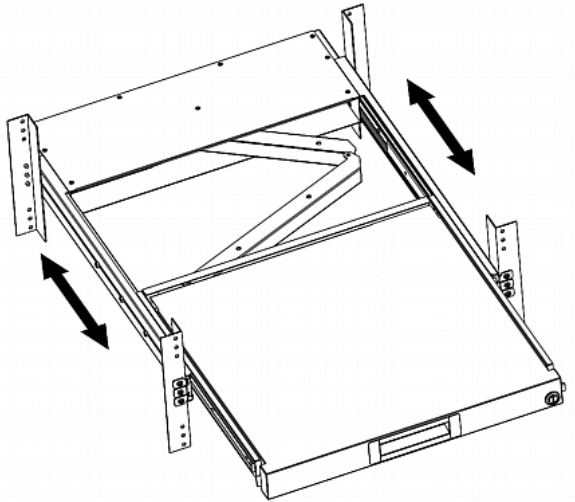
3. 下記のように LED KVM Console をブラケット間でスライドさせます。



4. LED KVM Console をラックに固定します。



以下の図はLED KVM Consoleがブラケット間でどのように動くかを示しています。



サーバまたは KVM スイッチの接続

LED KVM Console は KVM (キーボード/ビデオ/マウス) スイッチまたはサーバに接続可能です。

接続には常に Raritan が提供する KVM コンボケーブルをご利用ください。

サーバのビデオポートが DVI ポートである場合や、DVI ポートを利用する場合は、DVI ケーブルも必要です。

KVM スイッチへの接続

いずれかに接続可能です。以下の図のような USB または PS/2 接続経路の KVM スイッチ

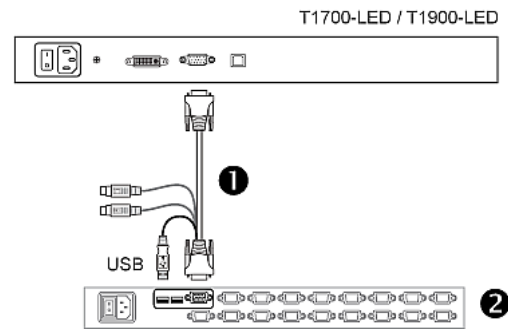
Raritan の LED KVM Console を利用して、KVM スイッチと KVM スイッチへの接続機器にアクセスします。

USB と PS/2 コネクタを同時に KVM スイッチに接続しないでください。

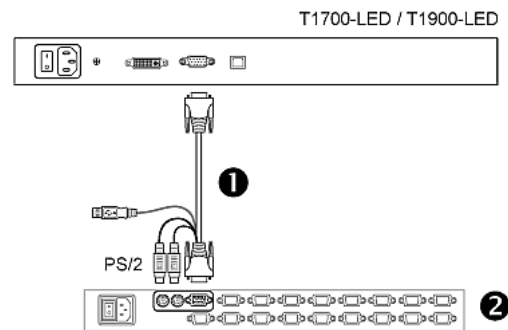
Raritan の MCCAT28/216 KVM スイッチを接続した場合、LED KVM Console は PS/2 接続のみサポートします。

警告:Raritan の MasterConsole II (MCC) KVM スイッチはサポートされていません。MCC デバイスを接続しないでください。

▶ USB 接続



▶ PS/2 接続



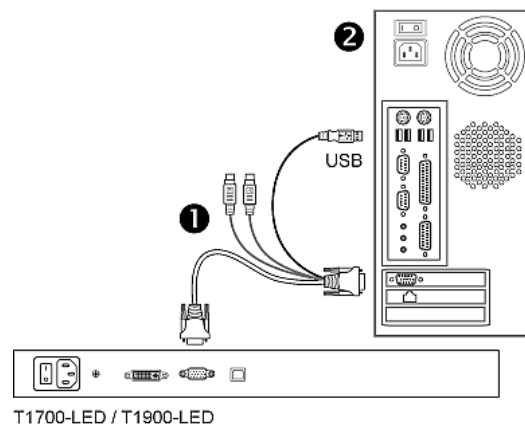
- | | |
|----------|-------------|
| 1 | KVM コンボケーブル |
| 2 | KVM スイッチ |

サーバへの接続

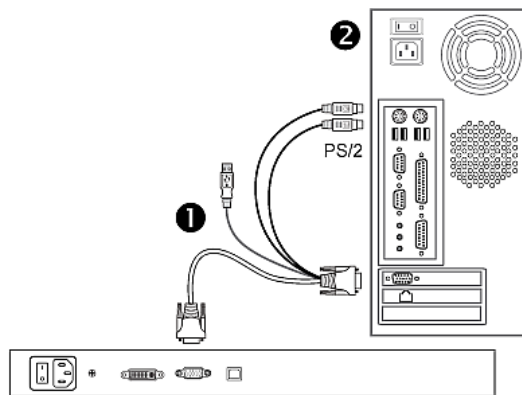
USB、PS/2 経由、または DVI と USB または PS/2 インターフェースの組み合わせた経路であらゆるサーバに接続可能です。

USB と PS/2 コネクタを同時にサーバに接続しないでください。

▶ USB 接続



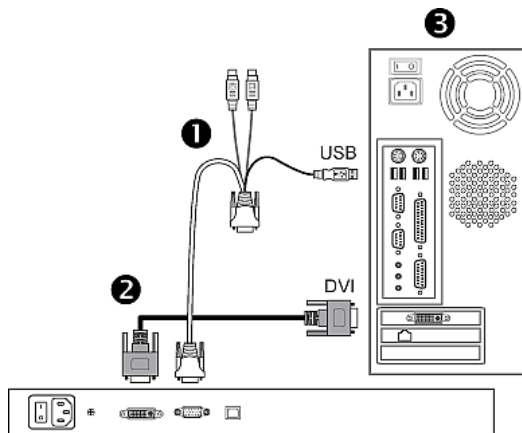
▶ PS/2 接続



T1700-LED / T1900-LED

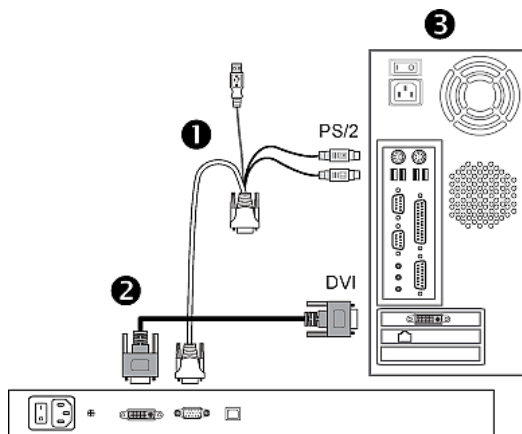
①	KVM コンボケーブル
②	サーバ

▶ DVI と USB または PS/2 経由の接続



T1700-LED / T1900-LED

— または —



T1700-LED / T1900-LED

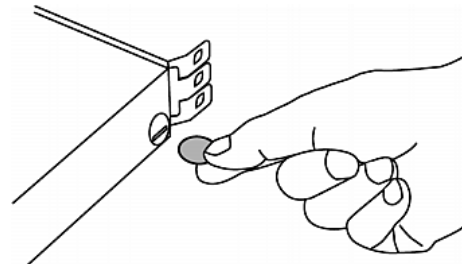
①	KVM コンボケーブル
②	DVI ケーブル
③	サーバ

ヒント:サーバ上でDVIおよびVGAポートの両方が利用可能な場合は、両ポートに接続してDOWN/SOURCE(下/ソース) ボタンを押し、異なるビデオソース間で切り替えられます。

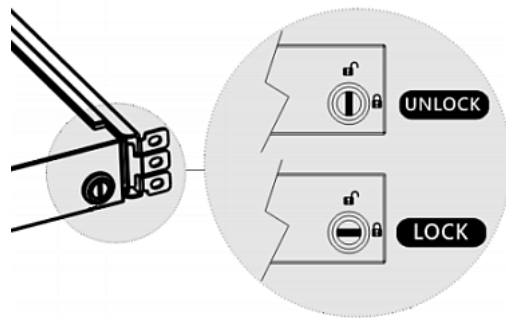
LED KVM Console のロックまたはロック解除

LED KVM Console には右側にロックがあります。ロックされた状態では、本製品をラックから引き出せません。

ドドア キーまたはコイン状の物でロックを回してください。



- 本製品のロックを解除するには、ロックを反時計回りに回します。
- 本製品をロックするには、ロックを時計回りに回します。



ビデオ設定の調節

OSD メニューはビデオの質をコントロールします。液晶パネルのボタンを利用して、液晶画面の設定を微調整します。

▶ 液晶画面の自動調整:

1. 統合された液晶パネルの電源が入っていない場合は、POWER (電源) を押してください。
2. UP/AUTO (上/自動) を押します。ビデオ設定の微調整中に、「Auto Adjusting (自動調整中です)」メッセージが表示されます。

▶ **液晶画面の手動による微調整:**

1. MENU (メニュー) を押します。OSD メニューが表示されます。
2. UP/AUTO (上/自動) と DOWN/SOURCE (下/ソース) を押し、お好みの設定またはオプションを選択します。
3. MENU (メニュー) を押して、選択または変更を確定します。
4. 必要な変更を終えたら、EXIT (終了) を押して現在の設定ページを終了するか OSD メニューを閉じます。

追加情報

LED KVM Console および Raritan 製品ラインナップ全体の詳細については、Raritan のウェブサイト (www.raritan.com) をご覧ください。技術的な問題については、Raritan テクニカルサポートまでお問い合わせください。世界各地のテクニカルサポート窓口については、Raritan ウェブサイトの「サポート」項目にある「サポートお問い合わせ先」ページをご覧ください。